

「ユリノキ」の伐採日が決まりました



令和8年2月13日現在のユリノキ

3月7日（土）8時くらいから伐採作業を開始します

作業は8日が休みで9日（月）も行われる予定です

なお、大型クレーンによる伐採となるため、庁舎前庭は立入禁止となります

試験場設立当時に植樹した樹齢１１７年になる道南農試庁舎前庭の「ユリノキ」は、昭和６２年に落雷が直撃し、幹の中央が大きく損傷を受けたものの外科手術（鉄筋と樹脂で補強）により、６月から７月には多くの花を咲かせ、職員や近隣の住民にも親しまれた存在となっております。

しかし、落雷による手術跡も昨年秋の強風により樹脂が取れ、鉄筋がむき出しとなってしまいました。

枝にも枯れたところが数カ所あり、強風で落ちてきていました。夜間だったことから被害はなかったものの、人や車への被害がいつでも起こりうる状況となっています。

何度か業者へ枝の間引きを依頼したものの庁舎の２階屋根より少し高いところまでしかできず、それ以上の高いところの枝は切れない状況でした。

また、突然倒れた場合は、倒れ方によっては庁舎に多大な被害を及ぼすことも想定されることから、苦渋の決断に至り、ついに令和８年３月７日土曜日に伐採を決行することとなりました。